

岡山大学・岡山理科大学・倉敷芸術科学大学・津山工業高等専門学校

「科学T r yアングル岡山」スタートアップ・シンポジウム

岡山大学・岡山理科大学・倉敷芸術科学大学・津山工業高等専門学校・岡山県は連携して、11月15日、岡山コンベンションセンター・ホール（J R岡山駅前）を会場に「科学T r yアングル岡山」スタートアップ・シンポジウムを開催しました。

本シンポジウムは、国公私の複数の大学による多様で特色ある大学間の戦略的な連携の取組を支援する文部科学省「戦略的大学連携支援事業」の一環として、今年度採択された「連携拠点「科学T r yアングル岡山」による多角的科学の推進と地域活性化への挑戦」の中核となる連携教育推進センター設立を記念して行われたもので、小・中・高・大学生、地域住民および教育関係機関など300名を超える参加者がありました。

第1部では、連携教育推進センター長である岡山大学大学院自然科学研究科原田勲副研究科長が当該事業の概要を説明しました。続いて、連携機関の長と岡山県が「科学」をキーワードに各機関を紹介した後、会場を交えて活発な質疑応答が行われました。第2部では、TVドラマ「ガリレオ」の実験監修を担当した東京大学滝川洋二特任教授による特別招待講演「科学で怪奇現象をあばく！TVドラマ「ガリレオ」&映画「容疑者Xの献身」の実験の楽しみ方」が行われました。小学生をはじめとする参加者は、ガウス加速実験など科学による不思議な現象を紹介した科学実験満載の講演を、熱心に見つめ、科学への関心を深める有意義な時間となりました。

今後本事業は、連携機関が共同して科学普及活動に努め、地域産業や産学官連携の推進にも貢献しながら、科学の推進と地域の活性化に挑戦していく予定です。



連携に向けて団結する関連機関

左から稲葉校長（津山高専）、添田学長（芸科大）、
千葉学長（岡大）、波田学長（理科大）、野田次長（岡山県）



特別招待講演を熱心に見入る参加者たち